なかよく　みんな　えがおで

あなたと町を結ぶ

広報なみえ

5

2021

No.664

毎月１回１日発行

今月の表紙　聖火がもたらす〝復興の光〟浪江を照らす

（３月25日　東京2020オリンピック聖火リレー）

2　聖火が浪江に ～明るい希望の火をともす～
4　道の駅なみえ 祝 グランドオープン
6　みんなでともに乗り越えよう
8　保健だより
10　まちの話題／なみえ創成通信
13　法律知識
14　町内の公共交通機関が充実
16　財政状況
17　情報ぴっくあっぷ
26　浪江のこころ通信
28　連絡先一覧／子育て広場

「新型コロナウイルス感染症」に十分注意してください

「３つの密」を避け

「新しい生活様式」を

心掛けましょう

世界とつながる日

聖火が浪江に ～明るい希望の火をともす～

３月25日、「東京2020オリンピック聖火リレー」が浪江町で実施されました。
ギリシャで採火された聖火が大熊町から受け継がれ、スタート地点の「浪江小学校」に。
第一走者の池田泉さんは、〝オリンピック史上初めて、水素を燃料とした聖火リレートーチを掲げ、軽快にスタート。〝トーチキス〟で聖火を受け継いだ第二走者の渡邉聖子さんは、沿道の声援に笑顔で手を振って応えながら走り、町内最後の〝トーチキス〟へ。第三走者の片寄貴昭さんは、応援の大漁旗がはためくコースを進み、ゴール地点の「道の駅なみえ」へ。ゴール手前からは、〝サポートランナー〟の「なみえ創成小学校」の児童たちと一緒に走り、大きな拍手に包まれながらゴール。無事に、聖火を南相馬市に受け継ぐことができました。

聖火が、第一走者・池田さんから第三走者・渡邉さんへ

満面の笑みで手を振る渡邉さん

地元の有志が、沿道を花で装飾

聖火リレー第一走者を務めて　池田（いけだ）　泉（いずみ）さん

●プロフィール
浪江町出身。幾世橋小学校時代にスポーツ少年団で始めたソフトボールを続け、強豪校・浪江高等学校に入学し全国大会に出場。大学卒業後は県内で高等学校教員に。震災時は、母校・浪江高等学校の教壇に立っていた。今年４月から相馬東高等学校に勤務。

●聖火ランナーに応募した理由は
「浪江町を忘れてほしくない」という気持ちがあり、以前から〝そのために自分に何かできないか〟と考えていました。職場である高校の同僚や、今も続けているソフトボールを通してつながった仲間たちからの後押しもあり、聖火ランナーへの応募を決めました。
正式に選ばれたときは、「まさか」という驚きと同時に、「浪江のために走ることができる」という喜びがありました。

●聖火リレートーチを持った瞬間は、どのような気持ちでしたか
初めて持ったときは、「片手で持てないのではないか」と少し不安になるほど、ずっしりと重かったですが、〝浪江町の水素〟を利用した聖火リレートーチの重さは「未来の重さ」「明るい重さ」でもあると感じましたね。

●コースを走っているときは、どのような景色が見えましたか
沿道から多くの人が応援してくれている姿が見えました。中には、友人や教え子も駆けつけてくれていました。〝コロナ禍〟でリレーを走ることに、複雑な気持ちは消えませんでしたが、聖火リレーを通して、浪江町にたくさんの人が来てくれたことがとてもうれしかったです。

●走り終えた感想を教えてください
応援に来た友人や教え子が、聖火リレーの後に「道の駅なみえ」で浪江町の地酒や食品などを購入してくれたようで、たくさんの感想が届きました。「また浪江町に行きたい」と言ってくれたときは、「聖火ランナーを引き受けてよかったな」と思いました。
震災の影響で、子供たちが戻らないまま閉校となった浪江小学校から、〝復興のシンボル〟「道の駅なみえ」まで、聖火ランナーを通して、現在のありのままの浪江町を、町内外の人たちに知ってもらうきっかけ作りができたのではないかと思っています。

そして、第三走者・片寄さんへ

請戸漁港の関係者約20人が、大漁旗を掲げて走りを後押し

思いをつなぐ
思いがつながる

〝サポートランナー〟と共に、いよいよゴール

ゴール地点で、聖火の炎は無事「ランタン」に

当日の模様はこちら「なみえチャンネル」

〝浪江町産〟水素の聖火初披露

浪江町を駆け抜けた聖火リレー。聖火ランナーが掲げた聖火リレートーチには、「福島水素エネルギー研究フィールド」（棚塩産業団地内）で製造した水素が燃料として使われました。
同施設の水素は、製造の段階で二酸化炭素を排出しない〝クリーンなエネルギー〟であることから、国が進める「脱炭素社会」実現の切り札として注目されています。
なお〝浪江町産水素トーチ〟は、浪江町内を走った３人のランナーをはじめ、３日にわたり行われた福島県内の聖火リレーにおける各日の最終走者も掲げて走りました。

〝世界初〟の聖火リレートーチを手に

「標葉郷騎馬会」聖火リレーの先陣を切る

国の重要無形民俗文化財の指定を受け、馬の祭典とも称される「相馬野馬追」。
３月25日、浪江・双葉・大熊町の会員で構成される相馬野馬追の「標葉郷騎馬会」から12人が、甲冑や陣羽織を身にまとい「東京2020オリンピック聖火リレー　グランドスタートセレモニー」（Ｊヴィレッジ(楢葉町)）に登場。
野馬追の騎馬武者行列の出発時に吹奏するほら貝で、聖火リレーの〝出陣〟を世界に宣言。勇壮なほら貝の演奏などにより、会場は大いに盛り上がりました。

豪華絢爛（けんらん）な騎馬武者姿が会場を魅了　Photo by Tokyo 2020

浪江の〝伝統の技と味〟を発信

「道の駅なみえ」グランドオープン

「道の駅なみえ」グランドオープンを祝い〝鏡開き〟

3月20日、浪江町の〝復興のシンボル〟「道の駅なみえ」が、大堀相馬焼と地酒を専門に扱う地場産品販売施設「なみえの技・なりわい館」を加え、待望のグランドオープンを迎えました。

「大堀相馬焼エリア」では、原発事故により避難を余儀なくされた「大堀相馬焼協同組合」の窯元。そして「地酒エリア(酒蔵)」では、東日本大震災の津波により全ての酒蔵を流失し、避難先の山形県長井市に拠点を移して酒造りを続ける老舗「鈴木酒造店」が、共に十年ぶりに浪江町に〝帰還〟し営業を再開。陶芸体験や酒造りの工程見学、さらには搾りたての日本酒を味わうこともできる〝体験型〟の施設となっています。

また同日、地域振興施設「本館」にも、道の駅への出店が〝全国初〟となる「無印良品 道の駅なみえ」が開店。

浪江の歴史や文化に触れられる施設から、国内外で高い支持を得る人気店までそろい、町民の皆さんをはじめ、県内外からも注目を集めていたこともあり、当日の来場者は約4,000人を数えました。

「伝統の火を絶やさない」と
小野田理事長
(大堀相馬焼協同組合)

「浪江町民が誇りを持てる
酒造りをしたい」と
鈴木社長(鈴木酒造店)

「無印良品」の開店祝いは、くす玉で

＼ 各施設ともに大盛況 ／

大堀相馬焼エリア

地酒エリア（酒蔵）

無印良品 道の駅なみえ

＼ 内堀福島県知事が視察 ／

小野田理事長に〝おすすめ〟の陶器を聞く

吉田町長と〝日本酒談義〟に花を咲かせる

「試飲できるのはうれしい」と内堀知事

＼ 門出を祝う生け花（華道家・假屋崎省吾さん制作） ／

地域振興施設「本館」

地場産品販売施設「なみえの技・なりわい館」

うけどんの〝鉄ふた〟登場

地場産品販売施設「なみえの技・なりわい館」西側に、〝うけどんデザイン〟の消火栓用鉄ふたが設置されました。町の花「コスモス」と笑顔のうけどんが描かれています。

「福島学院大学」が試作品（クッキー）を無料配布

3月17日、浪江町と福島学院大学・福島学院大学短期大学部は、「包括連携協定」を締結しました。地域産品を活用した商品開発や、町と大学間の人材交流などに取り組むこととしており、早速、20日の「道の駅なみえ」グランドオープンにおいて、鈴木酒造店の酒かすを使ったクッキー「フルーツバー」の試作品を、来場者に無料配布しました。

無印良品・鈴木酒造店・浪江町が協力の下、学生が企画・提案

問 産業振興課商工労働係　TEL 0240(34)0247

みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、きずなの維持、賠償問題など多くの課題があります。
その中で、町が行っている取組についてお知らせします。

岡山県赤磐（あかいわ）市と連携協定締結

３月８日、浪江町と岡山県赤磐市は、「地域活性化包括連携協定」を締結しました。
震災直後から、復興に向けた継続的な市職員の派遣など、町は、赤磐市から手厚い支援を受けています。さらには、観光・特産品振興の取組など、幅広く相互交流を深めてきました。
今後は、大規模災害発生時の相互支援や地域活性化施策の協働推進などにより、両市町のきずなをより深め、相互の地域発展に取り組んでいきます。

相互の発展に向けて

問 企画財政課企画調整係　TEL 0240(34)0240

大阪府・大阪市と連携協定締結

３月29日、浪江町と大阪府・大阪市は、「再生可能エネルギーの活用を通じた連携協定」を締結しました。
浪江町復興計画［第三次］に基づき、再生可能エネルギーの普及に取り組む町が供給側、西日本随一の経済圏の中心に位置する大阪府・大阪市が需要側となることで、再生可能エネルギーの活用を通じ、脱炭素社会の実現を目指すとともに、相互の交流の促進を図っていきます。

町の取組の発信も視野に

問 産業振興課新エネルギー推進係　TEL 0240(23)5713

「大堀防災コミュニティセンター」見学会を開催

今年完成した「大堀防災コミュニティセンター」の見学会を開催します。

●日　時　５月15日(土)・16日(日)
10時～12時

●場　所　浪江町大字小野田字下原1
(大堀総合グラウンド西側)
(広報なみえ４月号５ページ参照)

問 総務課防災安全係　TEL 0240(34)0229

「福島出張所」が移転

「福島出張所」（福島市）が下記の住所へ移転します。
現在の場所での業務は５月28日(金)午前で終了し、31日(月)から移転先で業務を開始します。28日(金)午後は引越し作業のため閉庁となります。

■移 転 先　〒960-8141 福島市渡利舟場2-1
(旧東邦銀行渡利支店)
※最寄りのバス停留所は「福島南高校」または「渡利舟場」になります。

■業務時間　月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）
８時30分～17時15分

問 福島出張所　TEL 024(535)0750

消防団幹部に辞令交付

４月４日、大堀防災コミュニティセンターにおいて、浪江町消防団幹部辞令交付式・町有財産交付式が行われました。式では、新たに幹部となる昇級者に辞令が交付されたほか、消防団第２分団へ消防車両２台が交付されました。

町の防災のために

夜警やパトロールなどを実施

問 総務課防災安全係　TEL 0240(34)0229

「防犯見守り隊」委嘱状交付式

３月26日、浪江町地域スポーツセンターにおいて、令和３年度の防犯見守り隊員に委嘱状が交付されました。
総勢59人の隊員が、今年度も引き続き、住民の安全・安心につながるよう防犯活動を行います。

住民の安全・安心のために

問 総務課防災安全係　TEL 0240(34)0229

「思い出の品展示場」が閉鎖

３月21日、津波被災地で発見された〝思い出の品〟を保管し、所有者や家族などに引渡しを行ってきた「思い出の品展示場」が閉鎖しました。
なお当日は、初発（しょほつ）神社（北幾世橋）の神主により、展示物の供養が行われました。

思い出の品に囲まれ粛々と

問 住民課除染環境係　TEL 0240(34)0228

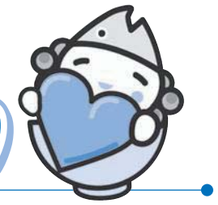
自衛隊への入隊報告が行われました

３月19日、浪江町役場において、清水郁弥さん（苅宿出身）が自衛隊入隊の報告を行いました。
清水さんは、陸上自衛隊福島駐屯地第44普通科連隊教育隊に４月から配属されています。

町長室の前で（清水さんは左から２人目）

問 総務課防災安全係　TEL 0240(34)0229

保健だより



問 健康保険課健康係　TEL 0240(34)0249

新型コロナワクチン接種

65歳以上の人に「接種券」を発送しました。**「町外」に居住（避難）している人は、原則として、居住地（避難先）で接種をお願いします。**避難先の自治体で接種を受ける場合は、各自治体の予約方法に従ってください。接種会場では「接種券」「住所地外接種届出済証」（共に避難先住所に送付）の提示が必要です。なお「住所地外接種届出済証」は、避難先の自治体以外では使用できないため、他自治体で接種を希望する場合は各自治体に相談してください。

また、接種総合案内サイト「コロナワクチンナビ(https://v-sys.mhlw.go.jp/)」で、接種会場の検索や予約枠の確認などができます。ぜひ、ご利用ください。なお、「広報なみえ４月号(12ページ)」でお知らせした「町内」に居住している人のLINE(ライン)による予約は中止しました。電話(予約専用ダイヤル)、インターネットにより予約をお願いします。

- 病気治療中や内服による治療中の人は、接種前にあらかじめ主治医に相談してください。
- 「お薬手帳」を持っている人は、接種会場に持参してください。

大切な〝こころ〟を守ろう　第２回

心の健康の保ち方、身近な人との関わり方などのポイントを紹介します。(全３回)

コロナ禍における「メンタルヘルス」について

相馬地方基幹相談支援センター拓（ひらく）
須藤　康宏 さん
（臨床心理士・精神保健福祉士）

新型コロナウイルス感染症の発生は、私たちの生活に大きな変化をもたらしました。行動が制約されるなど、ストレスにより心身ともに疲弊している人が少なくないと思います。これまでになかった「感染への恐怖」「行動制約に伴う我慢」「経済的に追い詰められる感覚」など、終わりの見えない不安から、知らず知らずのうちに精神的な不調を来す可能性があります。〝こころ〟の不調は自分では気付きにくいため、〝巣ごもり〟状況が続く〝コロナ禍〟においては、余計に見過ごしやすいかもしれません。

ストレスとは、〝こころ〟や体の負担になる出来事や状況によって、私たちに生じる緊張（イライラやモヤモヤ）のことをいいます。ストレスは目に見えないので、自分が抱えているストレスに気付く頃には、「コップの水があふれそうになっている」場合があります。それを放置したまま、さらにストレスを受け続けると、うつ病などの〝こころ〟の病を発症することもあります。

では、どうすれば精神的な不調を未然に防ぐことができるでしょうか。実は、〝コロナ禍〟だからといって特別なことをする必要はありません。ストレスへの対処方法で最も重要なことは、リラックスする（くつろぐ、ゆるむ）ことです。音楽が好きな人は音楽鑑賞をする、体をほぐすことが好きな人はヨガやマッサージを受けるなど、自分に合ったリラックス方法を見つけてください。自宅にいることが多いと、どうしても生活のリズムが乱れがちになります。散歩やスポーツをして適度に体を動かすこともおすすめです。バランスの良い食事をとり、十分な睡眠を心掛けるなど、ほんの少し意識を変えるだけでも、ストレスの解消につながります。

免疫力を高めるために

生活習慣の乱れやストレスにより、免疫機能のバランスが崩れがちです。ストレスを軽減することが免疫機能を正常に保つことにつながります。

～免疫力を高める５つのヒント～

- 体を動かす習慣を身に付けましょう
- バランスのよい食事を心掛けましょう
- よく眠りましょう
- よく笑うようにしましょう
- ゆったりできる時間を作りましょう

5月と6月のかもめっ子クラブ

高平生涯学習センター（南相馬市）
5月6日㈭・6月3日㈭ 10時～

コスモスふれあいセンター（郡山市）
5月13日㈭・6月10日㈭ 10時～

いわき交流館（いわき市）
5月20日㈭ 10時～
（※いわき市内 6月17日㈭ 10時～）

広げよう ママ友の輪

定期予防接種

病気にかかりやすい子供にとって、予防接種は病気を未然に防ぐ有効な手段の一つです。対象年齢などを確認し、計画的に受けましょう。

▷接種方法

●県内在住の人
健康係に連絡し、予診票を取り寄せてください。

●県外在住の人
避難先の市区町村に問い合わせてください。

※接種前に、子供の体調や持ち物（健康保険証、母子健康手帳、予診票など）を確認しましょう。

令和３年度定期予防接種

ワクチンの種類	対　象	接種回数	標準的な接種月(年)齢・接種間隔
ＢＣＧ	１歳未満	１回	生後５か月～８か月
四種混合	生後３か月以上７歳６か月未満	１期初回：３回	生後３か月～12か月の間に20～56日の間隔をおいて３回
		１期追加：１回	初回終了後12か月以上18か月未満の間隔をおいて１回
二種混合	11歳～12歳	１回	小学校６年生
麻しん風しん	１歳以上２歳未満	１期：１回	１歳以上２歳未満
	幼稚園年長児に相当する年齢	２期：１回	幼稚園年長児に相当する年齢
日本脳炎（※）	生後６か月以上７歳６か月未満	１期初回：２回	３歳～４歳の間に６～28日の間隔をおいて２回
		１期追加：１回	初回終了後、おおむね１年の間隔をおいて１回
	９歳以上13歳未満	２期：１回	９歳～10歳の間に１回
ヒブワクチン	生後２か月以上５歳未満	接種開始が生後２か月以上７か月未満の場合 初回：３回／追加：１回	初回接種開始：生後２か月以上７か月未満 初回：生後12か月までに27～56日の間隔をおいて３回 追加：初回終了後７か月以上13か月未満の間隔をおいて１回
		接種開始が生後７か月以上12か月未満の場合 初回：２回／追加：１回	
		接種開始が１歳以上５歳未満の場合：１回	
小児用肺炎球菌ワクチン	生後２か月以上５歳未満	接種開始が生後２か月以上７か月未満の場合 初回：３回／追加：１回	初回接種開始：生後２か月以上７か月未満 初回：生後24か月までに27日以上の間隔をおいて３回 追加：初回終了後60日以上の間隔をおいて生後12か月～15か月の間に１回
		接種開始が生後７か月以上12か月未満の場合 初回：２回／追加：１回	
		接種開始が１歳以上２歳未満の場合：２回	60日以上の間隔をおいて２回
		接種開始が２歳以上５歳未満の場合：１回	
Ｂ型肝炎（※）	１歳未満	３回	生後２か月に至った時から生後９か月に至るまでの期間 １回目と２回目は27日以上の間隔をおいて接種 ３回目は、１回目から139日以上の間隔をおいて接種
水　痘	１歳以上３歳未満	２回	１回目：１歳～15か月の間 ２回目：１回目の接種終了後６か月以上12か月未満の間隔をおいて１回
子宮頸がん　サーバリックス	小学校６年生以上高校１年生相当（女性に限る）	３回	１回目：中学校１年生 ２回目：１回目の接種から１か月後 ３回目：１回目の接種から６か月後
子宮頸がん　ガーダシル			１回目：中学校１年生 ２回目：１回目の接種から２か月後 ３回目：１回目の接種から６か月後
ロタウイルス（※）　経口弱毒生ヒトロタウイルス	生後６週以上生後24週未満	２回	27日以上の間隔をおいて２回
ロタウイルス（※）　５価経口弱毒生ロタウイルス	生後６週以上生後32週未満	３回	27日以上の間隔をおいて３回

※日本脳炎…平成12年４月２日～平成19年４月１日生まれの人に限り、20歳まで受けられます。
※Ｂ型肝炎…HBs抗原陽性の妊婦から生まれた乳児として、健康保険によりＢ型肝炎ワクチンの投与の全部または一部を受けた人は、定期予防接種の対象者から除く。
※ロタウイルス…令和２年８月１日以後に生まれた人に限る。
※【年齢計算】年齢は誕生日当日で1歳加算されるのではなく、誕生日の前日で加算されることが法律で定められています。
※現在、子宮頸がん予防ワクチンの接種は、積極的に勧めていません。接種に当たっては、ワクチンの有効性と接種による副作用が起こるリスクを十分に理解した上で受けてください。

浪江に〝新モビリティ拠点〟開設

日産自動車株式会社 内田社長が〝浪江に事務所設立〟を表明

町長のまちづくりにかける思いに耳を傾ける内田社長（右から２人目）。
左隣は中畔（なかぐろ）副社長

「日産の技術で、どのような新しい価値・サービスを提供し、浪江町をはじめとした被災地に貢献できるかを勉強したい」と、前を見据えて話す内田社長

３月18日、日産自動車株式会社　内田誠社長が、浪江町役場を訪問し、吉田町長と会談を行いました。

会談では、浪江町・双葉町・南相馬市の3市町および日産自動車株式会社をはじめとするパートナー企業８社と締結した「福島県浜通り地域における新しいモビリティを活用したまちづくり連携協定」に基づき、２月に実施された、電気自動車や自動運転技術を活用した実証実験プロジェクト「なみえスマートモビリティーチャレンジ」について話し合われたほか、今後のまちづくりに向けた継続的な取組についても、緊密に連携を図るべく、協力体制の構築などについて具体的な意見交換が行われました。

会談後に行われた記者会見では、内田社長が「電気自動車や自動運転技術を活用した〝新しい移動サービス〟の構築に向け、地域に根ざし、自治体や町民の皆さんと一緒に〝まちづくり〟を検討できる研究拠点を〝全国で初めて、浪江町に開設」することを表明。事務所は、社員40人程度が常駐する規模を想定しており、ＪＲ浪江駅周辺を候補地として設立に向けた検討を進めていく方針であるとのことです。

なお、内田社長は、町長との会談前に、自動運転技術を搭載した電気自動車の試乗を体験したほか、大平山霊園（請戸地区）や請戸小学校など、町内の視察も行いました。

請戸小学校の現状について職員から説明を受ける内田社長
（右から２人目）

大平山霊園において、献花し、犠牲者の冥福を祈る内田社長（左）。
右隣は渡部専務執行役員

まちの話題

皆さんの身の回りにある楽しい話題などの情報を募集しています。

問 企画財政課情報統計係
TEL 0240(34)0241

「一輪を大輪に。」

華道家・假屋崎省吾さんが生け花を制作

花を生ける手に力がこもる（地域振興施設「本館」）

３月19日、「道の駅なみえ」のグランドオープンを祝おうと、華道家の假屋崎省吾さんが、浪江町産の花や花木を使った生け花を制作しました。

假屋崎さんは、震災からの復興に取り組む浪江町の生産者を応援しようと、テレビ番組や個展などで、浪江町産の花「なみえのはな」の品質の高さのＰＲに積極的に取り組んでいます。

今回は、「新型コロナウイルス感染症」の影響により、ステージでの生け花の披露やトークイベントなどは実施できませんでしたが、色鮮やかなストックやフリージア、ユーカリ、カラタチなど、色とりどりの花や花木を、国指定の伝統的工芸品「大堀相馬焼」に生け、「道の駅なみえ」の地域振興施設「本館」、地場産品販売施設「なみえの技・なりわい館」のメインエントランスに約２週間、展示しました。

作品のテーマは「浪江町。春らんまん」。假屋崎さんからは、「浪江町の生産者の皆さんが、春を届けてくれました。「道の駅なみえ」の門出に、未来への希望を託して、花を生けました。これを見た浪江町の皆さんに元気を届けられますように」とメッセージが。

また当日、假屋崎さんは、制作の合間を縫って町内の生産者の激励に回り、花への思いなどを語り合いました。

スケールの大きな作品を
（地場産品販売施設
「なみえの技・なりわい館」）

激励の〝ひじタッチ〟を荒川さんと
（加倉地区）

鈴木さん夫妻と記念撮影
（苅宿地区）

花への情熱を語り合う
（ＮＰＯ法人Jin（幾世橋地区））

小中学校教職員 離任式・着任式

３月26日に小中学校教職員の離任式、４月１日に着任式が役場本庁舎で行われました。現在、町内には、なみえ創成小学校・中学校が開校しています。

離任した先生のこれまでの実績を生かし、また、新しく着任した先生と力を合わせ、町立学校に通学する子供たち〝一人一人が輝く〟教育活動に取り組んでいきます。

お世話になりました

よろしくお願いします

浪江にじいろこども園卒園式

３月19日、浪江にじいろこども園において、卒園式が行われました。

たくましく成長した４人の卒園児は、保護者や先生が見守る中、園長先生から修了証書を受け取り、園での楽しかった思い出や〝修了のうた〟を心を込めて発表し、元気に巣立っていきました。

園生活、最後の晴れ舞台

津島小学校 卒業証書授与式

３月23日、津島小学校の卒業証書授与式が、二本松市の仮校舎で行われました。

この一年間「チーム嘉人」を結成し教育活動に尽力してきた木村校長は、「今を大切に生きること」「目標に向かって努力すること」「たくさんの出会いの中で経験を積み、自分にとって本当に大切で必要なものを見極める力を磨くこと」などのはなむけの言葉を贈りました。その言葉を胸に、〝避難先再開校43番目〟の最後の卒業生は、笑顔で立派に学び舎を飛び立ちました。

最後の卒業証書を授与

はなむけの言葉に思いを込めて

津島小学校休校式・再開校閉校の集い

３月23日、卒業証書授与式を執り行った後、津島小学校の休校式が行われ、〝二本松市再開校〟での７年間の教育活動に幕を閉じました。

また、３月29日には二本松市再開校の「閉校の集い」が行われ、これまで再開校の運営に協力していただいた皆さんと思い出を語り合いました。

木村校長から笠井教育長に校旗を返納

笑顔で恩師らと記念撮影をする須藤さん（前列中央）

なみえ創成小学校・中学校の今を伝える

なみえ創成通信

学校の基本理念　子どもたちの生きる力と夢を育み、地域の未来を切り拓く学校

祝卒業！

なみえ創成小学校・中学校ともに第２回卒業証書授与式が無事に終わり、７人の児童・生徒が、〝なみえ創成〟の学び舎を巣立っていきました。これからの地域を担う子供たちの将来が、希望に満ちた輝かしいものであってほしいと願います。

中学校卒業証書授与式　３月12日

新たな旅立ちに向けて

堂々と証書を受領

小学校修・卒業証書授与式　３月23日

卒業証書を手に

思いを別れの言葉に

「新型コロナウイルス感染症」拡大防止のため、式は、児童・生徒、保護者、教職員のみで行われましたが、子供たちは立派な態度で式に臨みました。別れの言葉には、教職員や保護者だけでなく、行事や体験学習などでお世話になった地域の皆さんへの感謝の言葉も話していました。

なみえ創成小学校・中学校ブログ　なみえ創成　検索

問 なみえ創成小学校　TEL 0240(23)5335　問 なみえ創成中学校　TEL 0240(23)5336

いつか役に立つ

法律知識 No.52

日常生活の中で起こる可能性のある様々な事例に対して、法律に基づいた対応策を紹介します。

弁護士　大橋　征平
総務課 主幹
（所属：福島県弁護士会）

Q 遺骨を新たな墓に移動するためにはどうしたらいいのか

私は、大学入学時に東京都に移住し、卒業して就職した後も、東京都内に住み続けています。父と母は既に亡くなり、遺骨は父が作った福島県内の墓に入っています。

私は、東京近郊で既に墓を作っており、また、私に兄弟はおらず、今後、父と母が入っている墓には誰も入る予定はありません。私も年を取り、福島まで行くことが難しくなってきています。

父と母の遺骨を、私が入る予定の墓に移せないかと考えています。墓を引っ越す手続について教えてください。

A

墓に納められている遺骨を、他の墓に移動することを改葬といいます。

改葬の基本的な流れは、移動先の墓の管理者から「①遺骨の受入に関する証明書」をもらう、現在、遺骨がある墓の管理者から「②遺骨の埋葬に関する証明書」をもらう、現在、遺骨のある自治体に「③改葬許可申請書」を提出し、「④改葬許可証」をもらうというものになります。

「墓地、埋葬等に関する法律」では、無許可で改葬を行った場合の刑罰が定められており、改葬する場合は、必ず改葬許可を得るようにしてください。それでは、それぞれの書類について詳しく説明します。

①遺骨の受入に関する証明書

遺骨の受入に関する証明書は、移動先の墓に遺骨を確実に受け入れることを証明するもので、霊園などで入手できます。この証明書を入手することが改葬手続の始まりとなりますので、改葬手続をするためには、移動先の墓を先に作る必要があります。また、証明書の発行には、手数料が必要な場合や有効期間が定められている場合があります。

②遺骨の埋葬に関する証明書

遺骨の埋葬に関する証明書は、現在の墓に遺骨が納められていることを証明するもので、自治体で入手できます。入手後は管理者に証明書を渡し、印鑑などを押してもらうようにしてください。また、下記の改葬許可申請書と一体となっている自治体もあります。

③改葬許可申請書

改葬許可申請書に①と②の証明書を添付して、現在、遺骨がある自治体に提出します。書式は、現在、遺骨がある自治体からもらうようにしてください。なお、改葬許可証の発行に手数料がかかる自治体もあります。また、改葬許可は、改葬する全ての遺骨について必要となります。

④改葬許可証

改葬許可申請書に問題がなければ、自治体から改葬許可証が発行されます。申請から発行までは１～２週間程度かかる場合があります。改葬許可証の入手後は、現在、遺骨がある墓の管理者に改葬許可証を提示し、遺骨を取り出します。遺骨を取り出した後は、更地にして敷地を管理者に返すことになります。また、移動先の墓の管理者にも改葬許可証を提示して、遺骨を新しい墓に納めることになります。

ここから下は広告です。

町内の公共交通機関が充実

４月１日、浪江町役場、ＪＲ浪江駅、「道の駅なみえ」をはじめ、町内の主要な施設などを結ぶ路線バス（新常磐交通株式会社）が運行を開始しました。

また、従来から運行している「浪江町生活支援バス」「浪江町デマンドタクシー」などのほか、日産自動車株式会社の協力の下、ＪＲ浪江駅前を拠点にカーシェアリング（登録会員間で特定の自動車を共同使用するシステム）事業が新たに開始するなど、町内の公共交通機関の充実が図られています。

新設 ＪＲ浪江駅前でカーシェアリング・レンタカーサービス開始

４月14日、町と有限会社観光タクシー（幾世橋）が協働し、日産自動車株式会社の協力の下、ＪＲ浪江駅前正面駐車場において、「カーシェアリング（電気自動車「リーフ」１台）」「レンタカー（２台）」サービス（共に有料）を開始しました。電車を利用して町を訪れた人の新たな移動手段として期待されます。

【カーシェアリングサービス】（ｅ－シェアモビ）（24時間・365日 利用可能）

「ｅ－シェアモビ」の事前登録が必要です。

1. **会員登録**……申請時に、運転免許証・クレジットカード情報など、利用する人の情報を登録
2. **車を予約**……インターネットで、乗車日時・場所（浪江駅前ステーション）を選び予約
3. **車に乗る**……駐車場（浪江駅前ステーション）に配置している電気自動車「リーフ」の専用カードリーダーに、運転免許証をかざして解錠（利用開始）
4. **返却・精算**……予約終了時間までに車を元の場所に返却。利用料金は月末にまとめて請求

※「ｅ－シェアモビ」について詳しくはこちら

問 ｅ－シェアモビ専用ダイヤル　0120(23)1723
URL https://map.e-sharemobi.com/b/sharemobi/info/FC005/

駅前に３台分のスペースを確保

【レンタカーサービス】（浪江観光レンタカー）

電話で予約をすれば、即日利用できます。

■**営業時間**　８時～17時（月曜日～金曜日）
９時～16時（土・日曜日、祝日）

申・問 有限会社観光タクシー　TEL 0240(23)7082

問 企画財政課企画調整係　TEL 0240(34)0240

浪江町生活支援バス

【二本松方面（無料）】
（第二・第四木曜日（祝日・年末年始を除く）運行（12月～２月運休））
（※二本松行に浪江から乗車する場合は要予約）

主な停車場所	浪江行	二本松行
ＪＲ二本松駅	8：10発	16：30着
浪江町地域スポーツセンター	10：20	14：25
ＪＲ浪江駅	10：25	14：20
道の駅なみえ	10：35	14：15
浪江町役場	10：40	14：10
イオン浪江店	10：45	14：05
幾世橋住宅団地	10：50	14：00
請戸住宅団地	11：00着	13：50発

【南相馬方面（無料）】
（月・水・金曜日（祝日・年末年始を除く）運行）

主な停車場所	①	②	③	④
牛越団地	9：00発	12：13着	13：00発	16：13着
道の駅なみえ	9：51	11：18	13：51	15：18
浪江町役場	9：54	11：15	13：54	15：15
ＪＲ浪江駅	9：57	11：12	13：57	15：12
浪江町地域スポーツセンター	10：00着	11：10発	14：00着	15：10発

問 介護福祉課避難生活支援係　TEL 0240(34)0260

新設 バス路線新設 ～町内を８往復16便～

■ 新常磐交通株式会社時刻表（月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）運行）

【富岡町～浪江町内～福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R）】

主な停車場所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
ＪＲ富岡駅前	7：00	8：00			14：00	14：50		
浪江町役場前	7：43	8：43	10：30	11：25	14：43	15：33	17：00	18：00
ＪＲ浪江駅前	7：45	8：45	10：32	11：27	14：45	15：35	17：02	18：02
道の駅なみえ	7：48	8：48	10：35	11：30	14：48	15：38	17：05	18：05
ＦＨ２Ｒ	8：00	9：00	10：47	11：42	15：00	15：50	17：17	18：17

【福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R）～浪江町内～富岡町】

主な停車場所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
ＦＨ２Ｒ	8：05	9：05	10：50	11：45	15：05	15：55	17：20	18：20
道の駅なみえ	8：16	9：16	11：01	11：56	15：16	16：06	17：31	18：31
ＪＲ浪江駅前	8：21	9：21	11：06	12：01	15：21	16：11	17：36	18：36
浪江町役場前	8：23	9：23	11：08	12：03	15：23	16：13	17：38	18：38
ＪＲ富岡駅前			11：53	12：48			18：23	19：23

問 新常磐交通株式会社乗合部　TEL 0246(46)1646

出発式では、町長から運行ドライバーへ花束贈呈（4月1日）

鉄道も充実 ～東京都心部および仙台駅に直通～

■ＪＲ浪江駅時刻表（常磐線）

いわき・水戸方面（上り）

時	分
5	52
6	31
7	11
8	10
9	33
10	
11	25 品
12	18
13	
14	27 水
15	
16	46
17	25 品　54
18	
19	8　24 品
20	41
21	

列車種別：無印＝普通　赤＝特急
行　　先：無印＝いわき
品＝品川　水＝水戸

原ノ町・仙台方面（下り）

時	分
5	
6	21
7	11
8	10　49
9	
10	24
11	15 仙
12	
13	18
14	
15	
16	4 仙　19
17	54
18	49
19	7 仙
20	23
21	19

列車種別：無印＝普通　赤＝特急
行　　先：無印＝原ノ町　仙＝仙台

浪江町デマンドタクシー

予約制の乗り合いタクシー運行事業です。10人乗りのジャンボタクシー２台で運行し、〝浪江の自宅〟などから、町内や南相馬市まで送迎します。

●**利用できる人**　浪江町に住民登録がある人
●**運行時間**
９時～17時（日曜日・祝日・年末年始を除く）
※南相馬市行き（原則、火・木・土曜日のみ）
●**利用料金**　無料（当面の間）
●**利用方法**　コールセンターに電話予約

《予約受付》
問 コールセンター　TEL 0240(35)4125
《その他事業内容》
問 企画財政課企画調整係　TEL 0240(34)0240

町内周遊バス「うけどん号」

毎日17時以降に計５便、「福島いこいの村なみえ」と「道の駅なみえ」「ＪＲ浪江駅」などを無料で結んでいます。

問 産業振興課商工労働係　TEL 0240(34)0247

財政状況をお知らせします

令和２年度下半期

令和２年度下半期は、町の交流・情報発信の拠点となる「道の駅なみえ」がグランドオープンしたほか、「ふれあいセンターなみえ」跡地への介護関連施設や町内２か所への乾燥調製貯蔵施設（カントリーエレベーター）の整備を進めました。

各費目の最終予算額は以下のとおりです。

一般会計補正予算

歳　入

区　分	９月末予算額	３月までの補正額	予算総額
1.町税	8億5,009万9千円	8,295万円	9億3,304万9千円
2.地方譲与税	1億174万9千円	0円	1億174万9千円
3.利子割交付金	72万円	0円	72万円
4.配当割交付金	157万5千円	0円	157万5千円
5.株式等譲渡所得割交付金	135万3千円	0円	135万3千円
6.法人事業税交付金	1,500万円	0円	1,500万円
7.地方消費税交付金	2億7,372万2千円	0円	2億7,372万2千円
8.環境性能割交付金	784万1千円	0円	784万1千円
9.地方特例交付金	1,105万8千円	0円	1,105万8千円
10.地方交付税	66億1,938万9千円	3億4,933万9千円	69億6,872万8千円
11.交通安全対策特別交付金	70万5千円	0円	70万5千円
12.分担金及び負担金	142万6千円	0円	142万6千円
13.使用料及び手数料	5,780万円	△199万7千円	5,580万3千円
14.国庫支出金	88億484万7千円	△4,939万9千円	87億5,544万8千円
15.県支出金	84億6,389万6千円	△3億2,533万5千円	81億3,856万1千円
16.財産収入	3,645万2千円	△357万8千円	3,287万4千円
17.寄附金	2,460万1千円	1,660万円	4,120万1千円
18.繰入金	139億5,446万2千円	△21億6,485万4千円	117億8,960万8千円
19.繰越金	10億7,987万6千円	0円	10億7,987万6千円
20.諸収入	6億5,183万4千円	2億126万1千円	8億5,309万5千円
21.町債	6億9,319万1千円	△2億7,066万5千円	4億2,252万6千円
22.自動車取得税交付金	0円	2千円	2千円
歳入合計	416億5,159万6千円	△21億6,567万6千円	394億8,592万円

歳　出

区　分	９月末予算額	３月までの補正額	予算総額
1.議会費	1億1,767万4千円	△508万3千円	1億1,259万1千円
2.総務費	73億952万1千円	10億6,304万9千円	83億7,257万円
3.民生費	45億7,760万円	△1億6,615万6千円	44億1,144万4千円
4.衛生費	14億4,236万9千円	△8,954万9千円	13億5,282万円
5.労働費	3億7,580万3千円	△580万円	3億7,000万3千円
6.農林水産業費	118億9,336万6千円	△15億1,572万4千円	103億7,764万2千円
7.商工費	71億1,414万6千円	△5億649万9千円	66億764万7千円
8.土木費	47億9,953万9千円	△8億8,392万9千円	39億1,561万円
9.消防費	15億6,389万6千円	△1億1,936万9千円	14億4,452万7千円
10.教育費	17億8,405万6千円	△7,817万2千円	17億588万4千円
11.災害復旧費	2億662万3千円	△217万8千円	2億444万5千円
12.公債費	3億3,122万1千円	△24万9千円	3億3,097万2千円
13.諸支出金	1千円	0円	1千円
14.予備費	1億3,578万1千円	1億4,398万3千円	2億7,976万4千円
歳出合計	416億5,159万6千円	△21億6,567万6千円	394億8,592万円

水道事業会計補正予算

区分		９月末予算額	３月までの補正額	予算総額
収益的	収入	4億2,616万4千円	2億8,750万円	7億1,366万4千円
	支出	3億6,968万4千円	412万4千円	3億7,380万8千円
資本的	収入	7億5,939万円	0円	7億5,939万円
	支出	11億1,073万円	0円	11億1,073万円

特別会計補正予算

区　分	９月末予算額	３月までの補正額	予算総額
1.文化及びスポーツ振興育成事業	107万1千円	0円	107万1千円
2.国民健康保険事業	37億4,729万8千円	3,270万9千円	37億8,000万7千円
3.国民健康保険直営診療施設事業	3億7,429万7千円	△2,587万3千円	3億4,842万4千円
4.公共下水道事業	4億3,644万円	7,908万8千円	5億1,552万8千円
5.工業団地造成事業	604万円	0円	604万円
6.農業集落排水事業	5,994万4千円	△66万3千円	5,928万1千円
7.介護保険事業	32億2,484万5千円	△1億1,098万7千円	31億1,385万8千円
8.財産区管理事業	324万8千円	0円	324万8千円
9.後期高齢者医療事業	9,148万9千円	381万2千円	9,530万1千円

問企画財政課財政管財係　TEL0240(34)0237

情報ぴっくあっぷ

問 問合せ
申 申込み
TEL 電話
FAX ファクス
e メールアドレス
URL ホームページアドレス
0120 フリーダイヤル

浪江診療所のお医者さん

問浪江診療所　TEL0240(23)6173

■診療受付　８時30分～11時30分
13時30分～15時30分
■場　所　浪江町役場本庁舎北西側
■診療体制　本田医師（常勤）…月～金曜日
非常勤医師…第２水曜日
午後は整形外科
※祝日・年末年始を除く
（医師の都合により変更あり）
■診療内容　内科・外科

仮設津島診療所のお医者さん

問仮設津島診療所　TEL0243(24)1431

■診療受付　８時30分～11時30分
13時30分～15時30分

5月　6日(木)　関根・木村（皮膚科）
7日(金)　関根（午前）・玉井
10日(月)　関根
11日(火)　関根
12日(水)　関根・西
13日(木)　関根・今村（婦人科）
14日(金)　関根
17日(月)　関根
18日(火)　関根
19日(水)　関根・西
20日(木)　関根・木村（皮膚科）
21日(金)　関根（午前）・玉井
24日(月)　関根
25日(火)　関根
26日(水)　関根・西
27日(木)　関根・今村（婦人科）
28日(金)　関根
31日(月)　関根

（医師の都合により変更あり）

お知らせ

浪江町ふるさと住宅移転補助金

避難先から浪江町内の自宅などに帰還した世帯の引っ越しにかかった費用の一部を、予算の範囲内において補助します。

▽**対象世帯**

次の要件を全て満たす世帯

①申請時に浪江町に住民登録があり、かつ、平成23年３月11日時点で浪江町に住民登録があった世帯

②令和４年３月31日(木)までに町外の避難先から町内の自宅などへ移転が完了した世帯

③避難住民届で避難の終了（移転の完了）を届け出た世帯

▽**補助金額**

①県外から移転の場合
・複数人世帯　15万円
・単身世帯　10万円

②県内から移転の場合
・複数人世帯　10万円
・単身世帯　８万円

▽**申請方法**

必要書類を窓口に提出してください。なお申請は、１世帯（移転する直前に入居していた避難先住宅１戸）当たり１回に限ります。

▽**必要書類**

①自宅等移転完了報告書兼補助金交付申請書

②公共料金の領収書などの写し

③申請者の預金通帳の写し

※申請書は、窓口で取り寄せるか、町ホームページからもダウンロードできます。

▽**申請受付窓口**

避難生活支援係、各出張所

▽**申請期限**

令和４年３月31日(木)

申・問介護福祉課避難生活支援係

TEL0240(34)0260

町営住宅の入居者を募集

町は、町営住宅の空き住戸への入居希望者（７月入居予定）を募集します。入居を希望する人は、申込書を住宅係に請求または町ホームページからダウンロードし、申し込んでください。

▽**募集期間**

５月10日(月)～21日(金)

▽**概要・募集戸数**

①幾世橋住宅団地（木造戸建）
２LDK・２戸

②請戸住宅団地（木造戸建）
２LDK・２戸

③幾世橋集合住宅（RC造集合）
１LDK（車椅子）・２戸
１LDK（優先（１階部分））・２戸
３DK（一般）・３戸

※③（優先）の申込みについては、優先世帯（65歳以上の人・障がい者・要介護者を含む世帯）に限ります。

▽**申込窓口**

住宅係（郵送可・当日消印有効）、各出張所

申・問住宅水道課住宅係

TEL0240(34)0232

特設人権相談が開催

６月１日の人権擁護委員の日にちなみ、特設人権相談（無料・秘密厳守）を開催します。一人で悩まず、人権擁護委員と一緒に解決方法を見付けましょう。

▽**日時**

６月１日(火)　10時～15時
（12時～13時を除く）

▽**場所**

浪江町役場本庁舎１階
第一行政相談室

問住民課住民係

TEL0240(34)0230

町内に住宅などを所有している人向けに補助を実施

町では、平成25年4月1日以降に実施した左記の項目を対象に補助を実施します。

また今年度から、平成29年12月22日以降に実施したものに限り、帰還困難区域内の3か所（室原・末森・津島地区）に設定された特定復興再生拠点も対象となります。

なお、既に申請済みの人（④は満額交付済みの人）は対象外です。

▽**受付期間**
令和4年3月18日㈮まで

①個人住宅再建支援補助金
所有者が行う浪江町内（避難指示解除区域、特定復興再生拠点区域）にある個人住宅の再建（新築・リフォーム・修繕など）費用を補助します。

▽**対象者**
浪江町内に住宅を所有している人（新築の場合は平成23年3月11日時点で浪江町に住民登録があった人）

▽**対象住宅**
・浪江町内の個人住宅
・浪江町内の併用・併存住宅の個人住宅部分（災害救助法に定める応急修理に係る補助を受けた住宅を除く）

▽**対象工事**
令和4年3月18日㈮までに完了した個人住宅の再建工事（物置の設置、外構工事などを除く）

▽**補助金額**
住宅の再建工事費用（25万円が上限）

②住宅清掃費補助金
長期間にわたり管理ができず汚損などの被害を受けた浪江町内（避難指示解除区域、特定復興再生拠点区域）にある個人住宅の清掃費用を補助します。

また必要に応じ、町と協定を締結している清掃業者を案内します。

▽**対象者**
平成23年3月11日時点で浪江町に居住していた人で、住宅を清掃し再び住む（既に住んでいる）人

▽**対象住宅**
浪江町内の住宅（賃貸目的・解体予定の住宅を除く）

▽**対象となる清掃**
業者に委託し、令和4年3月18日㈮までに完了した清掃

▽**補助金額**
住宅の清掃費用（15万円が上限）

③住宅用太陽光発電補助金

▽**対象者**
浪江町内（避難指示解除区域、特定復興再生拠点区域）の住宅などに太陽光発電システムを設置し、令和4年3月18日㈮までに電力会社との電力需給契約を締結する人

▽**対象工事**
太陽光発電システム（10キロワット未満）設置工事

▽**補助金額**
1キロワット当たり4万円（16万円が上限）

④住宅等鳥獣被害対策補助金
浪江町内にある住宅などの有害鳥獣の侵入防止対策費用や住宅内に生息する有害鳥獣駆除費用を補助します。

▽**対象者**
浪江町内に住宅などの建物および土地を所有している人

▽**対象費用**
・新たに購入した資材（電気牧柵など）の購入費
・業者に支払った、資材設置費用・有害鳥獣駆除費用

▽**補助金額**
10万円が上限（累計で10万円に達するまで複数回申請可）

申・問住宅水道課住宅係
TEL 0240(34)0232

出産祝い金の対象を拡大

町で支給している出産祝い金の対象（出生後90日以内に要申請）を、令和3年4月1日から第一子にまで拡大しました。

なお、第一子・第二子は、令和3年4月1日以降に生まれた子が対象になります。

▽**支給額**
養育する18歳未満の子の人数（対象者を含む）に応じた額
・1人（第一子）　5万円
・2人（第二子）　5万円
・3人以上（第三子以降）　20万円

▽**支給要件**
次の要件を全て満たすこと
①対象者を養育
②対象者の住民登録が浪江町にある
③対象者を出産した人または親権者で、出生の6か月前から浪江町に住民登録がある

申・問教育委員会事務局子育て支援係
TEL 0240(34)0252

ここから下は広告です。

保育料を助成

避難先の保育所などに入所している子供の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料の助成を行います。

▽**対象者**
浪江町に住民登録のある子供が避難先の保育所などで常時保育を受けていて、その保育料を支払っている保護者

▽**対象施設**
認可保育所、認可外保育施設、認定こども園の保育所または保育所機能施設

▽**対象となる保育料**
令和2年10月分から令和3年3月分の基本月額保育料（延長保育料、一時保育料、食費などを除く）

▽**提出書類**
・東日本大震災に伴う保育料助成申請書
・保育料の領収書（原本）
・振込先通帳の写し
・通園証明書（上半期申請時から転園した場合）

※申請書類は、令和2年度上半期分を申請した人・新たに連絡のあった人に3月下旬に送付しています。なお、新たに該当すると思われる人は連絡してください。

▽**提出期限**
5月31日㈪

申・問教育委員会事務局子育て支援係
TEL 0240(34)0252

町で就学を援助

就学援助は、原発避難者特例法により、原則として避難先（就学先）の市区町村で実施しています。なお、避難先（就学先）市区町村で就学援助を受けられなかった場合、浪江町で受けるための申請書類を郵送するので連絡してください。町外に転出している場合は対象になりません。

また、令和2年度に町が認定した世帯、令和3年度に初めて小学校に入学した児童がいる世帯には、1月上旬に申請書類を郵送するので、対象者は申請してください。

▽**援助内容**
学校給食費（実費）、就学に必要な学用品費などにかかる経費の一部

※対象条件など詳しくは学校教育係に問い合わせてください。

申・問教育委員会事務局学校教育係
TEL 0240(34)5710

町外在住の後期高齢者医療被保険者の皆さんへ

住民登録地（浪江町）以外に住んでいる被保険者は、「避難住民届」のほかに「後期高齢者医療制度に係る通知書等送付先変更届出書」の提出が必要です。なお届出後に引っ越した場合、再度、手続が必要です。

また書類は、提出先の国保年金係・各出張所で取り寄せるか、町ホームページからもダウンロードできます。

問健康保険課国保年金係
TEL 0240(34)0242

「高齢者向け緊急通報システム」を貸出し

▽**対象**
浪江町に住民登録がある、おおむね65歳以上の単身世帯（日中一人の場合を含む）・高齢者夫婦世帯

▽**対応地域**
県内（携帯電話の電波が届く地域）

▽**内容**
・見守りセキュリティ機器の貸出し
・通話による安否の確認

※料金は（当面の間）無料です。

申・問介護福祉課介護係
TEL 0240(34)0226

生ごみ処理容器等設置報奨金

町では、家庭における生ごみの減量化を推進するため、生ごみ処理容器などの購入者に報奨金を交付します。

▽**交付額**
購入金額の2分の1（上限3万円まで）

▽**必要書類**
①報奨金交付申請（請求）書
②領収証（原本）
③振込先通帳の写し
④商品のメーカー・型番・仕様・性能が分かるカタログなど

▽**対象者**
①浪江町に住民登録があり、町内に居住している人
②町税に未納のない人
③生ごみ処理容器を設置できる敷地を有している人
④堆肥化したごみを有効処理できる人
⑤前回の報奨金交付から5年以上経過し、買い替える人

申・問住民課除染環境係
TEL 0240(34)0228

ここから下は広告です。

特別弔慰金を支給

▽**対象者**
令和2年4月1日時点で「恩給法による公務扶助料」などを受ける人（戦没者の妻など）がいない場合の遺族
※左記順位の上位を優先。一人に限る
①令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
②戦没者などの子
③戦没者などの(1)父母(2)孫(3)祖父母(4)兄弟姉妹。
なお、戦没者などの死亡当時における生計関係などにより順位が変動
④①～③以外の戦没者などの3親等内の親族（おい、めいなど）。
なお、戦没者などの死亡時まで継続して1年以上の生計関係があった人に限る
▽**支給内容**
記名国債（額面金額25万円、5年償還）
▽**請求期限**
令和5年3月31日㈮
※福祉係または避難先市区町村で申請を受け付けます。
申・問介護福祉課福祉係
TEL0240(34)0238

バッジ式線量計の返却を

町で実施していた「バッジ式線量計」による個人被ばく線量測定が終了したことから、使用の有無にかかわらず、線量計の返却をお願いします。
問健康保険課放射線対策係
TEL0240(34)0261

固定資産税の納付

固定資産税は、1月1日現在で土地・家屋・償却資産を所有している人に課税されます。令和3年度納税通知書・納付書を5月上旬に発送するので、納期限までに納付してください。なお、口座振替にも変更できます。
▽**納期限**
第1期　5月31日㈪
第2期　8月2日㈪
第3期　9月30日㈭
第4期　11月30日㈫
問住民課税務管理係
TEL0240(34)0223

司法書士の無料相談会が開催

ADR申立て、相続登記や土地・建物の不動産登記などの相談（要予約）に応じます。
▽**日時**
5月20日㈭　13時～16時
▽**場所**
浪江町役場本庁舎1階第一行政相談室
問総務課賠償支援係
TEL0240(34)4638

「がんばる浪江町！プレミアム付商品券」

6月12日㈯販売開始予定

■**プレミアム付商品券を購入できる人**
・商品券購入時点で浪江町に住民登録がある人
・平成23年3月11日時点で浪江町に住民登録があった人
・右記以外の人で、町内の事業所などに勤務（勤務先の証明が必要）している人
■**プレミアム率（50％）**
500円券（15枚つづりで5,000円）　1,000円券（15枚つづりで1万円）
■**一人当たりの購入上限額**
3万円（3万円で4万5,000円分の買物ができます）
■**商品券が使える店**
町内で事業を開始している「取扱店」で使用できます。
問産業振興課商工労働係
TEL0240(34)0247

浪江町内の水質検査結果

町は、水道水の水質検査（水質基準9項目（浄水））を、小野田・谷津田・大堀・苅野取水場において、毎月実施しています。3月の検査結果（採水日（3月2日））は全て「飲料水の基準に適合」でした。
詳しくは町ホームページ（URL https://www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/23/27611.html）をご覧ください。
問住宅水道課上水道係
TEL0240(34)0234

井戸水・沢水などの飲用水の確保

町では、避難指示解除に伴い町内に帰還し居住する人で、震災以前に使っていた井戸水や沢水が枯れてしまった、放射性物質の混入による不安があるなどの理由で困っている人を対象に井戸の掘削を行います。なお上水道を使用していた人は対象外です。
▽**対象地区**
避難指示解除区域、帰還困難区域の特定復興再生拠点区域内（室原地区・末森地区・津島地区）
問住宅水道課上水道係
TEL0240(34)0234

ここから下は広告です。

給食食材の放射性物質測定結果

町は、なみえ創成小学校・中学校、浪江にじいろこども園に通学・通園する子供たちに、安全・安心な給食を提供するため、国の出荷制限や摂取制限の対象外である食材を使用するとともに、給食食材（主要5品目）の放射性物質を測定しています。3月の測定結果は全て「不検出」でした。
詳しくは町ホームページ（URL https://www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/12/18588.html）をご覧ください。
問教育委員会事務局学校教育係
TEL0240(34)5710

イベント・募集

相馬流れ山踊り踊り手

浪江町相馬流れ山踊り保存会では、相馬野馬追の祭場地で一緒に踊りを披露（7月25日㈰）する踊り手を募集しています。
申・問浪江町相馬流れ山踊り保存会代表　高木
TEL090(5593)5427
申・問教育委員会事務局郷土文化係
TEL0240(34)0253

協会長杯ゲートボール大会

▽**日時**
5月15日㈯　9時～15時
▽**場所**
二本松市郭内屋内ゲートボール場
▽**申込締切日**　5月10日㈪
申・問浪江町ゲートボール協会長　田尻仁一郎
TEL080(2810)4150

協会長杯パークゴルフ大会

▽**日時**
5月22日㈯　8時～
▽**場所**
日山パークゴルフ場（二本松市）
▽**参加費**　1,000円
▽**申込締切日**　5月14日㈮
申・問なみえパークゴルフ協会事務局　横山　開（18時～）
TEL090(2279)6072

協会長杯春季グラウンドゴルフ大会

▽**日時**
6月12日㈯　9時30分～
▽**場所**
なみえ創成小学校・中学校グラウンド
▽**申込締切日**　6月4日㈮
申・問浪江町グラウンドゴルフ協会会長　熊川　勝
TEL090(8784)4373
問教育委員会事務局生涯学習係
TEL0240(34)3941

行政区からのお知らせ

権現堂地内（1区～8区）の消毒散布を実施

5月下旬と9月上旬に、権現堂地内で消毒散布（ハエ、蚊などの駆除作業）を実施します。期間は1週間程度です。
なお、消毒散布は各区長とともに、皆さんの敷地内の下水堀などを消毒します。
天候、機材不良などにより中止になる場合もあるので、ご了承ください。
皆さんのご理解とご協力をお願いします。

《問合せ・連絡先》
権現堂区長会会長　佐藤 秀三　TEL090(2277)0601

両大字幾世橋総会を中止

「新型コロナウイルス感染症」防止のため、両大字幾世橋総会を中止します。
なお、役員会において承認された下記については、令和3年度に実施します。
1．共同墓地西側入口道路修正工事
2．大聖寺境内慰霊碑修復

《問合せ・連絡先》
幾世橋行政区長　永田 行直　TEL090(5232)5574
北幾世橋北行政区長　佐藤 幹治　TEL090(2976)5612
北幾世橋南行政区長　池田 陽一　TEL090(8788)8153

令和3年度 国民健康保険税・介護保険料の減免基準

●国民健康保険税

令和2年度から引き続き、被保険者である世帯主が被災者（平成23年3月11日時点で、東日本大震災および原子力災害により、避難指示区域に指定された区域に住民登録があった人）かつ、世帯に属する被保険者の令和2年中の基準所得額を合算した額が600万円以下の世帯、また、帰還困難区域に住民登録がある人は減免となります。

問住民課課税係　TEL0240(34)0224

●介護保険料

令和2年度から引き続き、被保険者が被災者（平成23年3月11日時点で、東日本大震災および原子力災害により、避難指示区域に指定された区域に住民登録があった人）かつ、令和2年中の合計所得金額が633万円以下の人、また、帰還困難区域に住民登録がある人は減免となります。

問介護福祉課介護係　TEL0240(34)0226

よろしくお願いします

令和３年度浪江町役場職員７人、任期付職員６人が採用されました。
また、他の自治体などから新たに11人、応援に来ていただいています。
町民の皆さん、よろしくお願いします。

新規採用職員

総務課
鈴木　孝徳

住民課
佐々木　涼

産業振興課
市瀬　裕貴

農林水産課
西谷地 勝成

建設課
佐々木　優

健康保険課
七海　邦子

介護福祉課
瀬川 久美子

任期付職員

産業振興課
大塚　昌治

総務課
中津川 めぐみ

住民課
佐藤　幸恵

教育委員会事務局
吉岡　恭平

産業振興課
中田　邦彦

農林水産課
渡辺　政

他自治体などからの応援職員

農林水産課
山口　秀樹
（林野庁）

建設課
山崎　光
（福島県）

住民課
久松　雄二
（神奈川県）

農林水産課
飯沼　良夫
（神奈川県）

住宅水道課
藤原　忠善
（神奈川県）

建設課
松永　恒
（神奈川県）

建設課
小澤 美佐夫
（神奈川県）

企画財政課
関根　涼太
（東京都新宿区）

産業振興課
野坂　篤史
（東京都新宿区）

介護福祉課
小座間 真樹
（東京都新宿区）

住民課
福榮　寛
（和歌山県田辺市）

ここから下は広告です。

なみえ新聞 通信

タブレットやスマートフォンで困っていることはありませんか？

「浪江タブレット特別料金プラン」は、3月31日に終了しました。町では、Wi−Fi（ワイファイ）などを使ってタブレットを継続利用する方法や「なみえ新聞」をスマートフォンへ移行する方法などを案内していましたが、困りごとや分からないことはありませんか。様々な疑問や悩みにお答えする講習会を開催します。どなたでも参加できますので、気軽にお越しください。

5月開催	時　間	地　域	会　　場
5月６日(木)	9時 ～ 12時	浪 江 町	浪江町役場 ２階会議室
5月12日(水)	9時 ～ 12時	福 島 市	あつまっぺ交流館 ※４月に移転しました （福島市渡利舟場2−1（旧東邦銀行渡利支店））
5月14日(金)	10時 ～ 12時	いわき市	なみえ交流館 （いわき市常磐上矢田町叶作13−3）
5月19日(水)	9時 ～ 12時	郡 山 市	コスモスふれあいセンター （郡山市富田町字池ノ上40−1）
5月21日(金)	9時 ～ 12時	浪 江 町	浪江町役場 ２階会議室

予約不要

１人ずつの対面形式

どなたでも参加〝ＯＫ〟

「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止のため、中止または内容が変更になる場合があります。
最新情報は、町ホームページや「なみえ新聞」などでお知らせします。

問 企画財政課情報統計係　TEL 0240(34)0241

ありがとうございました

義援金　３月20日

●よさこいチーム「吾美屋（われうつくしや）」様（埼玉県）
埼玉県草加市のイベント出店での募金活動「がんぱっぺ福島募金」と売上げの一部から、義援金をいただきました。

寄贈　３月22日

●浪江まち物語つたえ隊 様
浪江町の民話や震災中の体験をまとめた絵本・ＤＶＤを「浪江町アーカイブス資料」として寄贈いただきました。

寄贈　３月23日

●浪江地区交通安全協会 様
●浪江地区安全運転管理者協会 様
●安全運転管理事業主会 様
ランドセルカバー・防犯ブザーなど

寄贈 3月19日
●株式会社ニーズ 様
アルコール手指消毒液

寄贈 4月2日
●福島県トヨタ販売会社（７社）様
●トヨタモビリティパーツ株式会社福島支社 様
トヨタ足踏み式消毒スタンド（５台）

ここから下は広告です。

避難状況（3月31日現在）

都道府県	人数	対2/28	都道府県	人数	対2/28
北海道	58	3	滋賀県	5	0
青森県	40	0	京都府	34	0
岩手県	40	0	大阪府	59	−1
宮城県	912	1	兵庫県	22	0
秋田県	40	−3	奈良県	5	0
山形県	119	0	和歌山県	0	0
福島県	13,991	−22	鳥取県	0	0
茨城県	972	−7	島根県	6	1
栃木県	462	−2	岡山県	23	0
群馬県	132	0	広島県	10	0
埼玉県	654	6	山口県	1	0
千葉県	562	3	徳島県	1	0
東京都	797	10	香川県	5	0
神奈川県	416	1	愛媛県	9	1
新潟県	296	−8	高知県	5	0
富山県	15	0	福岡県	19	0
石川県	25	0	佐賀県	4	0
福井県	8	−4	長崎県	11	0
山梨県	37	0	熊本県	6	0
長野県	54	0	大分県	5	0
岐阜県	18	1	宮崎県	10	0
静岡県	59	−1	鹿児島県	8	0
愛知県	38	−1	沖縄県	19	0
三重県	7	0	国外	13	1

消防署からのお知らせ

林野火災・枯れ草火災にご注意を！

- 枯れ草など、燃えやすいものがある場所では、たき火をしない
- 火を使用しているときは、その場を離れず、**使用後は完全に消火**する
- **風が強い日**や**乾燥している日**は、たき火や野焼きをしない

もし、火災を見つけたら

燃え広がった火災を、無理をして消すことは大変危険です。**身の安全を確保**して、直ちに**119番通報**してください。

火事と救急は119番

《消防署連絡先》浪江消防署 TEL 0240(34)4111
富岡消防署 TEL 0240(22)2119

農業委員会からのお知らせ

農地に関する手続は農業委員会へ

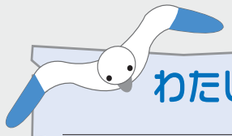
農地は、食料の生産に必要不可欠な土地であり、権利の移動や転用を行う場合は、農業委員会で手続する必要があります。

このような場合は農業委員会へ相談を

- 農地を取得したい
  ⇒農地法第３条の許可が必要です。
- 農地を一時的に駐車場や資材置場として利用したい。農地に家を建てたい。
  ⇒農地法第４条または第５条の許可が必要です。(※転用できない農地もあります)
- 田んぼに土を入れて畑にしたい
  ⇒農業委員会へ届出が必要です。

６月の申請締切日は１日(火)です

問 農業委員会事務局（農林水産課内） TEL 0240(23)5706



わたしたちのまち

（令和３年３月末現在）

人口	16,536人
男	8,133人
女	8,403人
世帯数	6,794世帯

問 住民課住民係 TEL 0240(34)0230

居住人口	1,628人
居住世帯数	1,025世帯

※計上根拠…避難住民届、転入届など

問 総務課防災安全係 TEL 0240(34)0229

お誕生

出生届は14日以内に

こどもの名	性別	親の名	住所
2月			
菅野柚那（ゆずな）	女	武・成子	北幾世橋
3月			
遠藤優莉（ゆうり）	女	直樹・佳江	請戸
三瓶流樹翔（るきと）	男	和広・蘭	高瀬
佐藤日和（ひより）	女	武志・千鶴	苅宿
枡谷芽依（めい）	女	拓郎・理恵	権現堂
叶谷一天（いってん）	男	涼・沙希	請戸
桑原乙十葉（おとは）	女	正人・ルンナパー	立野
今泉芽依（めい）	女	翔太・妃夏里	川添
北澤李織（りおり）	女	雅貴・朋子	赤宇木

お悔やみ

死亡届は7日以内に

死亡者名	年齢	住所
3月		
吉田茂男	83歳	高瀬
長崎信治	67歳	酒田
荒武夫	92歳	権現堂
田村喜作	86歳	井手
今野政憲	87歳	赤宇木
菅野ナツヨ	91歳	赤宇木
渡部重	86歳	川添
志賀三郎	62歳	大堀
星重良	95歳	小野田
平野ヨシ子	77歳	川添
鈴木俊正	85歳	谷津田
山田英子	92歳	大堀
渡部トミ子	90歳	井手

お誕生・お悔やみ欄には、連絡が取れた人のみ掲載しています。
問 企画財政課情報統計係
TEL 0240(34)0241

町内空間線量測定結果

問 総務課防災安全係 TEL 0240(34)0229

原子力規制委員会のモニタリングポストが設置されていない地点の空間線量測定結果をお知らせします。
シンチレーション式サーベイメータにより、地上１メートル地点の測定値を掲載しています。

（単位：μSv/h）

地区	測定地点	測定値
浪江	新町セブンイレブン付近	0.09
	常磐線陸橋東側	0.12
	常磐線陸橋西側	0.23
	川添字小丸田地内	0.38
	国道6号高瀬交差点付近	0.07
	高瀬字小高瀬迫地内	0.21
幾世橋	貴布祢	0.11
	北幾世橋字町尻地内	0.15
	北幾世橋字荒井前地内	0.09
	棚塩字弥平迫地内	0.09
	浪江にじいろこども園	0.08
請戸	請戸橋南側	0.08
	請戸漁港	0.08
	請戸小学校	0.10
	中浜消防屯所付近	0.06
	両竹消防屯所付近	0.07
大堀	小丸字赤下地内	1.04
	小丸字三程地内	0.37
大堀	畑川集会所	0.50
苅野	立野字根渡地内	0.35
	酒田町営住宅	0.27
	国道114号仙人沢トンネル南側	1.62
	室原字小萱地内	0.52
	室原字堀知木地内	0.54
	加倉ファミリーマート付近	0.69
	加倉ローソン付近	0.31
	藤橋字善明迫地内	0.08
	藤橋不動尊前	0.10
津島	津島字水境地内	0.57
	津島字仲野作地内	1.90
	津島字谷津地内	0.80
	上津島消防屯所	0.86
	浪江町役場津島支所	0.61
	赤宇木字椚平地内	2.12
	昼曽根字尺石地内	2.21

＊測定日は４月１日です。

原子力規制委員会放射線モニタリング情報

原子力規制委員会が町内92か所の空間線量をリアルタイムで測定しています。
測定結果は同委員会ホームページ
（URL https://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/）で確認できます。
なお、定期点検や通信回線の不具合などにより「調整中」となる場合があります。

問 原子力規制委員会原子力規制庁監視情報課 TEL 03(5114)2125

自家消費食品などの放射能簡易分析結果

問 健康保険課放射線対策係
TEL 0240(34)0261

町は、自家消費食品などの安全･安心のため、食品中の放射能を測る機器を配備し、放射性物質の測定を行っています。

■３月の分析結果

全ての検体		基準値以上検出された検体		
区分	検体数	品名	基準値を超えた検体数	最大値(Bq/kg)＊
野菜	14		0	
果実	0		0	
魚	0		0	
山菜、キノコ類	12	フキノトウ、ワラビ	2	306.2(ワラビ)
米	0		0	
その他	0		0	
水(井戸水･湧水など)	0		0	
合計	26		2	

＊基準値を超えた検体数が複数の場合は、数値の高いものを記載しています。
食品衛生法における基準値
（セシウム134、セシウム137の合算値）
- 一般食品……100 Bq/kg
- 飲料水……10 Bq/kg
- 牛乳、乳児用食品…50 Bq/kg

※容量不足となった検体の掲載は除いています。
正確な測定をするために、食品であれば500グラム以上、水であれば２リットル程度必要です。
※帰還困難区域以外のものを受付しています。
自家消費食品などの簡易測定は、浪江町役場本庁舎で随時受付しています。
検査受付は原則月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）のみになります。
※採取地など詳しくは、町ホームページをご覧ください。

再取材シリーズ
再会・浪江のこころ

長山　徳子（のりこ）さん（権現堂）

取材者：認定特定非営利活動法人市民公益活動パートナーズ　古山・松田
取材日：２月24日

浪江町は、ブレイクした楽しい思い出ばかりです

▲共に活動するスタッフさん方の写真の前で

浪江町から福島市に避難し、その年の５月には市内に女性専門フィットネス・スタジオ「UP-BEAT（アップビート）」（以下、スタジオ）をオープン。浪江町の頃と変わらぬ活躍をされてきた長山さんに、この10年間を振り返りつつ、これからについても聞かせていただきました。

また、ご結婚後、30年近く浪江町で暮らし、生まれ育った神奈川県よりも長く親しんだ浪江町で過ごした日々を懐かしそうに話してくださいました。

◆この新型コロナウイルス感染拡大による自粛が、大きな転機になりました

平成23年５月に福島市でスタジオを再開した頃は、口コミだけでした。転機は、平成27年に飲食店や美容院、スクールなどの街の情報を掲載したクーポンマガジン「HOT PEPPER（ホットペッパー）」のWeb予約サイトを開設し、スタジオの宣伝をした頃からでしょう。まだ福島市には専門のスタジオがなかった「ホットヨガ」も始めたことで、会社帰りの若い会員さんも増え、平成29年頃にはようやく軌道に乗れて、思い返すと100人以上の会員さんになっていましたね。

スタッフや会員の方々と10年目のお祝いを考えていた矢先に、新型コロナウイルス（以下、新型コロナ）感染拡大が起きました。10年前は浪江町の方々も結構参加いただきましたが、当時50、60歳の方はもう60、70歳でしょう。体調の変化や家族の介護、さらに新型コロナの影響で、なかなかお越しになれません。

スタジオではこの新型コロナ禍に立ち向かうために、令和２年５月から自宅でもできるオンライン・レッスンに切り替えましたが、インスタグラムやフェイスブックなどソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を使い慣れていない年代の方には、難しいようです。一方、全国の様々な人たちとつながることができるおもしろさもありますよ。

また、新型コロナの自粛中、「50代からのインナーチャイルドダイエット」を書き、令和２年10月にAmazon（アマゾン）から電子書籍として発行しました。ダイエットアドバイザーとして実体験に基づいたノウハウを伝えるとともに、浪江の思い出や３・11のことも織り交ぜました。

◆浪江の近所の方々やスタジオの会員さんに、これまでの感謝と、これからの抱負を伝えたい

浪江町高瀬のスタジオは今、夫が事務所として使っています。サンプラザ近くにあった自宅はもう住むことはできません。ご近所の方々や浪江のスタジオの会員さん方には、お別れの挨拶もせずに避難してしまいましたが、本当にありがとうございました。かわいがっていただいた息子も、高校を卒業し、春には仙台の専門学校生です。

思い返せば、浪江町が私にとって一番はじけていた時代でした。バブル景気の頃、スタジオの皆さんと町の「サンバカーニバル」で優勝したこと。また、福島県の歩け歩け大会や町の秋の運動会で準備体操のリーダーを務めたこと、札幌で開催されたYOSAKOIソーラン祭りに「ワンダーなみえ」の仲間たちと出場したことなど、数え切れない思い出があります。本当に楽しく、懐かしい日々は忘れられませんね。

今後は、ヨークカルチャー福島や二本松駅前市民交流センターなど、一部のサークル・レッスンは続けますが、この福島市大森のスタジオは３月で閉じます。そして、オンライン・レッスンでヨガやダイエット講座を発信しながら、私しかできないレッスンをこれからもお届けしていくつもりです。

浪江のこころ通信

・第117号・

平成23年３月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、町内全域に出されていた避難指示は、平成29年３月31日に「帰還困難区域」を除き解除されましたが、多くの浪江町民は福島県内外に分散して避難生活を続けています。町を取り巻く状況が徐々に変化する中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

〝浪江のこころプロジェクト〟は、町民の皆さんの声を「浪江のこころ通信（※1）」を通してお届けし、皆さんの思いや暮らしぶりを発信・共有しようとするものです。

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム（※2）が中心となり、全国各地のNPO、大学などの皆さんが取材を進め、浪江町と連携し「浪江のこころ通信」を編集・発行しています。

※１ 浪江のこころ通信は、町民の皆さんがお話しした「こころ」を伝えることを大切にするため、取材者が聞き取ってまとめた原稿をほぼ原文のままで掲載しています。

※２ 一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、大学、NPO、企業、経済団体、行政などが連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

「浪江のこころ通信／第117号」への感想をお寄せください。

【連絡先】〒979-1592
浪江町大字幾世橋字六反田7番地2
「浪江のこころ通信」宛て
FAX 0240(34)4593

再取材シリーズ
再会・浪江のこころ

これまで取材を受けていただいた皆さんに、再度の取材を行うコーナーです。

３・11から10年以上が経過した今、感じていること、伝えたいこと、そして最初の取材以降の気持ちの変化やふるさとへの思いなど、皆さんの声をお届けします。

連絡先一覧

■**浪江町役場本庁舎**
〒979－1592
浪江町大字幾世橋字六反田7－2
TEL 0240(34)2111　FAX 0240(35)5352

■**二本松出張所**
〒964－0984
二本松市北トロミ573
TEL 0243(62)0123　FAX 0243(22)0212

■**福島出張所**
〒960－8018
福島市松木町９－11 松木町共栄ビル４階
TEL 024(535)0750　FAX 024(535)0753

■**いわき出張所**
〒970－8026
いわき市平字梅本15
(いわき合同庁舎４階会議室)
TEL 0246(24)0020　FAX 0246(24)0026

■**浪江町議会事務局**
〒979－1592
浪江町大字幾世橋字六反田7－2
TEL 0240(34)0254　FAX 0240(34)0264

■**浪江町教育委員会**
〒979－1592
浪江町大字幾世橋字六反田7－2
TEL 0240(34)5710　FAX 0240(34)3659

■**浪江町地域スポーツセンター**
〒979－1521
浪江町大字権現堂字下馬洗田5－2
TEL 0240(34)3941　FAX 0240(35)5885

■**浪江診療所**
〒979－1513
浪江町大字幾世橋字六反田7－2
TEL 0240(23)6173　FAX 0240(34)2188

■**仮設津島診療所**
〒969－1404
二本松市油井字大窪118
TEL 0243(24)1431　FAX 0243(24)1438

■**浪江町社会福祉協議会浪江事務所**
〒979－1513
浪江町大字幾世橋字大添52－1
TEL 0240(34)4685　FAX 0240(35)5555

子育て広場

子育てサロン「ぽかぽかテラス」のご案内

町では、未就学児とその保護者を対象に、子育てサロン「ぽかぽかテラス」を開催しています。

昨年度は、「親子ヨガ」「親子リトミック」「ハンドクリーム作りとハンドマッサージ」や「栄養士の食育講話」など、親子で一緒に楽しめるものから、保護者の皆さんの癒やしや子育てのヒントとなる企画を実施し、多くの参加がありました。

今年度も全７回（５月26日㈬、６月23日㈬、７月14日㈬、８月24日㈫、９月22日㈬、10月20日㈬、11月17日㈬）の開催を予定しています。

町の保育教諭と一緒に手遊びや触れ合い遊びをしたり、保護者同士の交流を図る場を設けたりするなど、皆さんが楽しめる企画を考えています。ぜひ気軽に遊びに来てください。たくさんの参加をお待ちしています。

第１回 子育てサロン「ぽかぽかテラス」のご案内

- **日　　時**　５月26日㈬　10時～11時30分
- **場　　所**　なみえ創成クラブハウス（予定）
- **内　　容**　ハーバリウム(※)体験教室
  (※ドライフラワーなどを瓶に入れて専用オイルで浸したインテリア)
- **申込方法**　５月20日㈭までに電話で申し込んでください。

問 浪江にじいろこども園　TEL 0240(25)8619